



新入生宿泊研修が行われました。

今年も恒例の新入生宿泊研修を4月10日（水）、11日（木）の2日間香北青少年の家をお借りして行いました。新入生全員が参加できるか不安でしたが、全員参加し、仲間づくりができました。新入生は、この後4月末まで、休むこともなく、遅刻もなく、元気に登校することが出来ています。



さっそく心の冒険教育です。





校歌の練習



火おこし



飯ごう炊爨



チームで
協力してできました。
ちょっと夜遅くなり
暗いなかでの食事と
なりました。



朝食



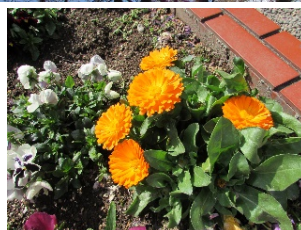
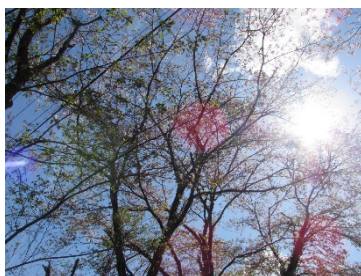
恒例の写真撮影会 & 発表会

佐竹先生
上手に説明してま
した。



快晴でした！

桜も残って
いました。



自然と集まっていた女子を撮影



発表準備



いざ 発表！
どれも面白かったです。



大変有意義な宿泊研修でした。
これからもずっと3年間いい
仲間であってください。

生徒を参加させていただいた
保護者の方々に感謝申し上げます。

【引率の先生方の所見】（一部です。）

- ・ 出発当初は緊張が見られたが、心の冒険教育をきっかけに、徐々に仲間意識を高めた。生徒同士が声を掛け合いながら、5分前行動を意識したり、写真コンテストでは交代で気に入った景色の写真を撮ったりすることが出来てきた。分からないところはすぐに教員に聞いて解決したり、指示がなくても振り返りシートに記入したりするなど、積極的な場面が多く見られた。
- ・ 新入生同士のコミュニケーションがあまり取れていない段階での宿泊研修であったが、心の冒険教育や班活動を通して互いのことを知ることが出来た。当初は研修のスケジュールに合わせた行動が出来ず集合に遅れる者もいたが、自主的に生徒同士で確認をし、声掛け合い、2日目には集合時間前に整列が完了するまでになった。集団生活の中で不安を感じる者もいたが生徒同士での声掛けで滞りなく全活動を実践できた。
- ・ 入学したばかりで、それぞれが緊張と不安とが入り混じった雰囲気であったが、宿泊研修での心の冒険教育を体験していく中で、少しずつ仲間づくりができて始めた。1日目から積極的に周りに関わろうとする姿や、相手を思いやる行動なども見られた。2日目のグループ活動についても、チームで協力し合いながら最後にまとめ発表することができた。団体行動の基本的なマナーやルールを身につけることが出来たように思う。
- ・ 出発前は不安が勝っていたが、バスの車中ではすでに交流が生まれていたようで、到着後には笑顔も見られ良い意味での緊張感をもってスタートすることが出来た。プログラムを進めていく過程で、多くの生徒が目標達成を意識しつつも、周囲への配慮を欠かさない姿が印象的であった。仲間づくりに関しては想定以上の成果が出たように思う。時間や挨拶で心配される場面もあったが、指摘されたことを受け止めて改善することが出来た。多様な個を認め合い、物事に対して素直に、かつ真摯に向き合うことのできる新入生であり、今後の成長が期待できる。
- ・ 今年で新入生宿泊研修は4年目を迎える。宿泊研修の生徒の様子は毎年異なる。今年の1年次生は、他人の話を聞くように思われる。宿泊研修を通して、当初の目標である「仲間づくり」と「時間を守る」という集団としての必要な条件は達成できたように思う。

高知県立中芸高等学校 昼間部

〒781-6410 高知県安芸郡田野町 1203-4